

ゲムシタビン療法を受けられる患者様へ

ゲムシタビン療法について

ゲムシタビンとは、DNAの合成を阻害して、がん細胞の増殖を抑える抗がん剤です。

投与スケジュール 今日 (/) は サイクル 日目

1日目、8日目、15日目にゲムシタビンを投与します。
28日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、
患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

点滴で投与する薬について

デキサメタゾン

吐き気を予防します。
30分かけて投与します。

ゲムシタビン
(mg)

抗がん剤です。
30分かけて投与します。
血管痛が生じることがあります。

生理食塩液

お薬を洗い流します。
5分かけて投与します。

副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応
感冒様症状

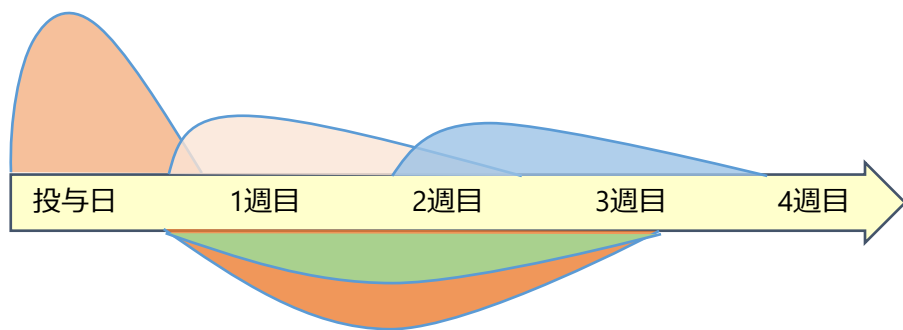
熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。
発熱や疲労感、インフルエンザのような症状が出ることがあります。

食欲不振
便秘 倦怠感

気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。



自覚できない副作用

肝障害 腎障害

白血球減少
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。
38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。